

2008年2月6日

報道関係者各位

グローバルコミュニケーションズ株式会社

## 社内文書検索ソフトウェア「FileFinder」、 検索対象を都度最新化できる機能を追加搭載

～ 作成した文書を即時に検索対象に！文書の作成と検索のタイムラグをなくし情報共有効率アップ～

グローバルコミュニケーションズ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:藤井 渉)は、昨年12月に販売を開始した社内文書検索ソフトウェア「FileFinder(ファイルファインダー)」のリニューアル版として、利用時に必要に応じて検索対象を最新化できる機能を追加搭載したことを発表します。本機能は、本日より、「FileFinder」の導入をご検討の企業様、並びに既に「FileFinder」をご活用 of 企業様に提供します。

「FileFinder」は、拠点毎、部門毎に管理されているファイルサーバ上の業務文書をクロールし、Webブラウザを通した横断検索を可能にする文書検索ソフトウェアです。充実した絞込み機能と、自社開発の検索エンジン「Jieks(ジークス)」の特性による高速処理が特長です。

この度、従来提供してまいりました文書の横断検索・閲覧機能に加え、利用時に必要に応じて最新の文書状態を再読込できる「更新機能」、及び検索画面から直接ファイルを追加・削除できる「アップロード/削除機能」を搭載しました。

従来型の文書検索ソフトでは、検索対象を収集するクロール処理の頻度の影響で、作成した文書がリアルタイムに検索結果に反映されないという課題がありました。こうした課題に対し、この度追加搭載した「更新機能」では、利用時にユーザの判断で検索対象となる文書を都度最新化することができます。また、「アップロード/削除機能」では、検索画面から検索結果を参考に新しい文書を登録したり、削除することができます。さらに、文書の追加・削除を即座に検索に反映させることができます。

追加機能の詳細は以下の通りです。

### 検索インデックス更新機能

利用時に必要に応じて最新の格納状況を再読込することが可能。クロール処理の処理タイミングの影響を受けず、常に最新の文書に対して検索をかけることができます。

### ファイルアップロード機能

検索画面上の操作で、作成した文書を直接アップロードし、登録した文書を即座に検索対象に加えることが可能。また、検索結果を基に適切なサーバ/ディレクトリに登録することができるため、必要な部門に過不足なく文書を展開することができます。

### ファイル削除機能

検索結果画面上の操作で、検索により抽出した文書を直接削除し、整理した結果を即座に検索に反映することが可能。また、特定のキーワード等で絞込んだ結果から不要文書を特定・削除することができるため、文書整理の効率が向上します。

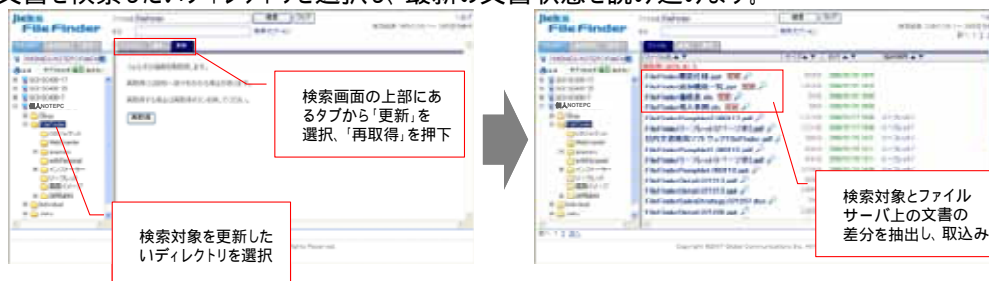
この度の追加機能は、「FileFinder」の標準機能として提供します。そのため、新たに「FileFinder」の導入をご検討の企業様は、横断検索・閲覧機能とあわせて本機能をご利用いただくことができます。既に「FileFinder」をご活用で保守サポートをご契約の企業様に対しては、年間サポートの範囲でバージョンアップ対応を承ります。

以上

## 追加機能の操作イメージ

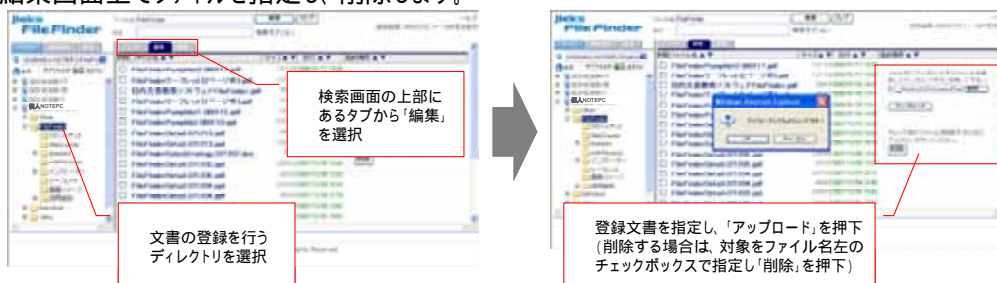
### 検索インデックス更新機能

文書を検索したいディレクトリを選択し、最新の文書状態を読み込みます。



### ファイルアップロード/ファイル削除機能

検索結果を基に、ファイルを新規登録したいディレクトリを特定し、指定の文書を登録します。また、検索結果画面上でファイルを指定し、削除します。



## 「FileFinder (ファイルファインダー)」について

### 概要

複数拠点にまたがる社内のファイルサーバ上の業務文書をクロージングし、Webブラウザを通して一元的に検索することを可能にした文書検索ソフトウェアです。自社開発の純国産検索エンジン「Jieks」をコアエンジンに採用したことにより、高速な検索処理を実現しています。また、ユーザの利用シーンに合わせた多彩な絞込み機能や補助ツールを取り揃え、無駄のない検索処理をサポートします。

### 主な特長

#### 豊富な絞込み機能、補助ツールによる検索効率の追求

検索した結果に対し、サーバやフォルダ、文書形式、更新日付などを指定することで自在な絞込みが可能。アプリケーションを起動することなく文書の内容をブラウザで閲覧できる「プレビュー機能」やPDFファイルの該当ページだけを抜粋し検索キーワードをハイライト表示する「PDFハイライト機能」とあわせることで、目的の文書を短時間で特定。

#### 独自の検索エンジンの機能性による超高速での文書検索

検索機能にDB機能を一体化した自社開発の純国産検索エンジン「Jieks」をコア技術に採用。検索対象をインメモリに保持する仕組みにより、社内サーバ上の業務文書を対象に、「ファイル名検索」、「全文検索」の双方で高速に検索。

#### 特別なシステム構築を必要としない簡易な導入設定

専用のソフトウェアをインストールし、セットアップウィザードに従って設定するだけの簡単導入。特別な技術ノウハウを持たないユーザでも負荷なく設定でき、インストールした当日から即座に利用可能。

#### 利用環境に合わせて対象範囲を柔軟に設定できる拡張性

複数拠点にまたがるファイルサーバを一括検索でき、検索対象が増加した場合にも容易に拡張可能。また、既存の権限設定と連動させ、ユーザの所属部門に応じて検索対象を制限することも可能。

「FileFinder」の詳細につきましてはこちらをご覧ください。 <http://www.jieks.com/filefinder.html>

## 検索エンジン「Jieks（ジークス）」について

「Jieks」は、グローバルコミュニケーションズが開発・販売を手がける純国産の検索エンジンです。「全文検索エンジン」と「データベースエンジン」を同一製品内に保有する独自の構成と、高度な分散処理機能により、膨大なデータの検索においても安定した高いパフォーマンスで高速での検索処理を実現します。導入設定の簡便性や、運用後の拡張性には定評があり、企業ホームページ、ECサイト、ポータルサイト、基幹システムでの検索処理など、企業の様々なシーンで急速に採用が拡大しています。

### 主な特長

- ・データをインメモリに格納することでの超高速検索  
検索対象をインメモリに保持する仕組みにより、膨大なデータの検索においても、短時間で検索、一覧表示可能。
- ・リアルタイムでの自動インデクシング  
クローラされたデータは即座に検索対象に。インデックス作成時のオペレーション負荷や検索対象となるまでの時間差が皆無。
- ・日本語ユーザ向けの処理方式  
日本語ユーザの利便性に配慮し、検索対象となる単語を的確に認識できるN-gramモデルを採用。有効な検索結果のみを抽出する仕組みにより、無駄のない処理を実現。
- ・大量データの検索にも対応できるスケーラビリティ  
複数台のサーバを連結することで、10億件を超えるデータでも高速に検索可能。また、運用後のサーバ追加も容易で、将来のシステム拡張にも柔軟に対応。

「Jieks」の詳細につきましてはこちらをご覧ください。 <http://www.jieks.com/jieks.html>

### 【グローバルコミュニケーションズ株式会社について】

グローバルコミュニケーションズ株式会社は、全文検索・データベースエンジン「Jieks」、並びに「Jieks」を活用した業務ソリューションの開発・販売を手がけるソフトウェア開発会社です。

本社所在地： 東京都千代田区内神田3-15-4  
 代表： 代表取締役 藤井 渉  
 設立： 1999年10月  
 事業内容： 1. 純国産インメモリデータベース型日本語全文検索エンジン「Jieks」の研究・開発、並びに販売  
 2. 企業内文書検索システム「Jieks FileFinder」の開発、並びに販売  
 3. 「Jieks」をベースとした検索ソリューションのコンサルテーション及び設計・開発  
 URL： <http://www.gc-net.co.jp/>

### 【本リリースに関するお問い合わせ】

グローバルコミュニケーションズ株式会社 広報担当  
 TEL:03-5296-0761 e-mail: [info@gc-net.co.jp](mailto:info@gc-net.co.jp)

記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。掲載文中では、TM、(R)は原則として明記していません。